

## ■知事が南米を訪問しました

ブラジル・サンパウロ市にある在伯栃木県人会が創立60周年を迎えることから、その記念式典に参加するため、7月15日(日)から23日(月)までの9日間の日程で、福田知事や五十嵐議長をはじめとする訪問団がブラジルなどを訪問しました。

式典で知事は、「長く険しい激動の道のりを歩み、ブラジルの発展に多大なる貢献をされてこられた移住者の方々は、県民にとっても大きな誇りと、その功績を称賛。

式典では、サンパウロ州から福田知事などに対し、これまでの日伯関係発展への貢献に感謝を表した記念のプレートが贈られました。



▲創立60周年記念式典であいさつする知事

さらに知事は、ブラジルへの日本人移住から今年で110周年になることを祝う式典と、「日本祭り」にも参加しました。在伯栃木県人会ブースではかんぴょうを使った料理や餃子などを販売。来場者から好評を博していました。



▲「日本祭り」で県人会ブースに立つ知事と坂本会長

知事はこのほか、アルゼンチンにも立ち寄り、在アルゼンチン栃木県人会会員との親睦を深めたほか、福寫駐アルゼンチン

特命全権大使立会いのもと、秋澤・クレリア・ファビアナ会長への「とちぎ未来大使」の委嘱を行いました。

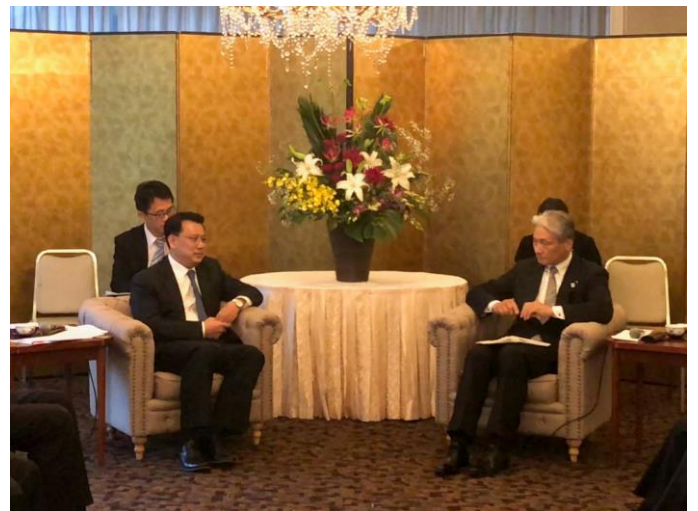


▲秋澤会長へのとちぎ未来大使の委嘱状交付の様子

## ■中国浙江省省長一行が来県しました

栃木県と中国浙江省が平成5年に友好提携協定を締結してから25周年の節目を迎えるに当たり、両県省の友好を一層深めるため、袁家軍(えん・かぐん)浙江省省長を団長とする代表団が8月29日(水)に来県しました。

滞在中、知事・省長会談で今後の交流等について意見交換を行ったほか、県内の経済団体や浙江省と交流のある市町や民間団体も交えての歓迎レセプションを開催し、相互理解を深めました。



▲知事・省長会談の様子

## ◆栃木が誇るイルミネーションがはじまります◆

あしかがフラワーパーク(足利市)では、10月27日から2月5日まで冬季イルミネーション「光の花の庭」が開催されます。全国の夜景鑑定士などが選ぶイルミネーションアワードにおいて、イルミネーション部門で2年連続全国1位を受賞。2017年には夜景観光コンベンション・ビューローにより、日本三大イルミネーションに認定され、とても注目を集めています。



▲あしかがフラワーパークのイルミネーション

(観光交流課提供記事)